

令和2年度第1回市立岸和田市民病院地域医療支援委員会 概要書

1 名称	市立岸和田市民病院地域医療支援委員会
2 開催日時	令和2年8月
3 開催場所	書面開催
4 出席者	中山委員長、久禮副委員長、木下委員、濱上委員、真委員、木村委員、山本委員、市川委員、吉野委員、熊取委員、小切委員、尾上委員
6 欠席者	なし
7 案件	<p>第1号議案 地域医療支援病院業務報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度実績報告 ・令和2年度4月から6月の実績報告 <p>第2号議案 市立岸和田市民病院からのご案内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月の人事異動について ・地域がん診療連携拠点病院（高度型）について ・がんゲノム医療連携病院について ・DPC 特定病院群について ・新型コロナウイルス感染症への対応について
<p>意見書返送数</p> <p>期日内に全委員12名中12名からの返信があったため、会議が開催されたものとし、委員全員が会議に出席したものとする。</p> <p>第1号案件</p> <p>地域医療支援病院業務報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度実績報告 <p>1. 紹介率・逆紹介率</p> <p>紹介率 63.1%、逆紹介率は 86.4%でした。前年度の紹介率 60.8%、逆紹介率 80.6%を上回る結果となり、また地域医療支援病院の要件のひとつである「紹介率 50%以上、逆紹介率 70%以上」を満たしております。引き続き紹介・逆紹介を推進し地域医療連携体制を強化して参りますので、当院へのご紹介の程何卒宜しくお願い致します。</p> <p>2. 共同利用の実績</p> <p>開放病床の入床数は月平均 33.4 床、稼働率は 21.6%でした。前年度よりご利用実績が減少しておりますのは、月曜日の休日が平成 30 年度は 9 件、令和元年度は 12 件と、ご利用の多い曜日の休日が多かったこと等が要因と考えられます。</p> <p>医療機器の外部利用は延べ 2627 件でした。令和 2 年 1 月以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響があり、ご利用件数は低下しましたが、累計としては前年度と同程度となりました。その他の外部利用の実績は、図書館は 2 件、講堂は 6 件、研究室、研修室はご利用がありませんでした。令和 2 年 3 月に講堂利用の申し込みがありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため中止の申し入れがありました。院内施設を進んでご利用いたくため、登録医の先生方へ図書室や講堂等のご利用案内について、申し込み方法等の内容をわかりやすく見直して参ります。</p> <p>3. 救急医療の実績</p> <p>救急医療の受け入れ件数は延べ 13620 件でした。内訳については、救急搬送件数は延べ 4375 件(岸和田救急からの受け入れは延べ 3297 件)、自己来院等の救急搬送以外の件数は延べ 9245 件となっております。昨年度実績より減少しておりますのは、令和 2 年 1 月以降の新型コロナウイルス感染症拡大が影響していると考えられます。</p> <p>4. 研修等の実績</p>	

外部医療機関等からの参加がある研修等を 33 回開催いたしました。外部医療機関からの参加人数は、延べ 338 人でした。尚、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、令和 2 年 2 月中旬以降、外部医療機関等からの研修等の参加受入れを中止しております。

5. 諸記録閲覧の実績

諸記録閲覧の実績は延べ 186 件でした。前年度よりご利用実績が減少しておりますのは、開放病床の実績と同様に、月曜日の休日が多かったこと等が要因と考えられます。

6. 患者相談の実績

患者相談の実績は延べ 13282 件でした。昨年度より実績が減少しておりますのは、7 月からスタッフ 1 名が産休に入り不在となっていることが要因と考えられます。

7. 地域医療支援委員会開催の実績

昨年度の委員会は、4 回開催いたしました。地域医療支援病院の要件のひとつである「病院運営等に関して審議を年 4 回以上開催すること」という基準を満たしております。委員の皆様におかれましては、ご多忙のところご参集下さり誠にありがとうございました。今後共当委員会へのご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

8. その他

過去 5 年分の紹介率逆紹介率の推移グラフを添付しております。各年度共に地域医療支援病院の要件のひとつである「紹介率 50%以上、逆紹介率 70%以上」を満たしております。また紹介率逆紹介率共に上昇傾向となっております。今後共地域医療連携体制を強化して参ります。

・令和 2 年度 4-6 月実績報告

令和 2 年度の今期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けている実績となっております。

1. 紹介率・逆紹介率

紹介率 62.9%、逆紹介率は 86.4%でした。地域医療支援病院の要件のひとつである「紹介率 50%以上、逆紹介率 70%以上」を満たしております。4-5 月の紹介件数は前年の 5 割程度、6 月の紹介件数は 8 割程度と大きく減少いたしました。

2. 共同利用の実績

開放病床の入床数は月平均 10.3 床、稼働率は 6.7%でした。前年度よりご利用実績が減少しております。

医療機器の外部利用は延べ 416 件でした。4-5 月は前年の 5 割程度、6 月は 8 割程度と大きく減少いたしました。その他施設の外部利用の実績は、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、外部医療機関等からのご来院をお断りしておりますことから、図書館、講堂、研究室、研修室については、それぞれ 0 件でした。

3. 救急医療の実績

救急医療の受け入れ件数は延べ 2427 件でした。内訳については、救急搬送件数は 847 件(岸和田救急からの受け入れは 677 件)、自己来院等の救急搬送以外の件数は 1580 件となっております。年度実績より減少しております。

4. 研修等の実績

新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、令和 2 年 2 月中旬以降、外部医療機関等からの研修等の参加受入れを中止しておりますことから、6 月末時点での研修開催実績はありません。

5. 諸記録閲覧の実績

諸記録閲覧の実績は延べ 59 件でした。前年度と同程度のご利用を頂いております。

6. 患者相談の実績

患者相談の実績は延べ 3577 件でした。昨年度より引き続き 1 名産休となっておりますが、代替相談員により相談対応も充実されてきたことから、昨年度と同程度の相談を承っております。今後共患者さんご家族さん等に対して、心の通った相談体制を構築して参ります。

7. 地域医療支援委員会開催の実績

新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、今年度は今回が第 1 回目となります。地域医療支援

病院の要件のひとつである「病院運営等に関する審議を年 4 回以上開催すること」という基準については、大阪府健康医療部担当者と相談させて頂きましたところ、新型コロナウイルス感染症の拡大及び収束の目途が不明であるという状況下において、年 4 回以上の開催が成立しないことはやむを得ないと回答を得ております。また厚生労働省医療局より令和 2 年 5 月 12 日付事務連絡により、医療法で規定された委員会及び研修会について、現下の状況においては、感染予防の観点等から柔軟に対応することと通知がありました。本委員会は、医療法で規定された委員会に該当することから、第 1 回委員会は紙面開催とさせて頂きました。第 2 回目以降の委員会開催については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しつつ、ご案内させていただきたいと考えております。委員の皆様におかれましては、ご多忙のところ大変ご迷惑をお掛けいたしますが、当委員会へのご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

審議事項

第1号議案:地域医療支援病院業務報告書について

承認 12、承認しない 0、無効 0

第 2 号案件

・4 月の人事異動について

血液内科部長、眼科部長代行、看護局長が新たに着任いたしました。また 6 月には精神科部長代行が新たに着任いたしました。

・地域がん診療連携拠点病院(高度型)について

当院が令和2年4月に地域がん診療連携拠点病院(高度型)に指定されましたのでご報告いたします。がん診療連携拠点病院の制度は、国民が日本のどこに住んでいても、大都市や地方にかかわらず、同じように質の高いがん医療を受けられることを目標に平成14年に始まりました。がん診療連携拠点病院は地域のがん診療レベル向上に一定の役割を果たしてきましたが、全国に数多くあるがん診療連携拠点病院の間で、その診療機能や実績などにバラつきが出てきました。これを一律に「地域がん診療連携拠点病院」とくくることは、かえって患者や地域住民に分かりにくい事態となります。また、同一地域に複数の地域がん診療連携拠点病院がある場合には、機能や実績に係る競争を促すことが医療水準の向上に向けて有用と考えられます。こうした点を踏まえて、昨年平成31年から地域がん診療連携拠点病院の中でも、特にがん診療体制の整った施設が地域がん診療連携拠点病院(高度型)として指定される方針となりました。当院はがん診療連携拠点病院の制度発足時より泉州2次医療圏の地域がん診療連携拠点病院として、後にできました大阪府指定のがん診療拠点病院と協力し、泉州地域のがん診療レベル向上のために尽力してまいりましたが、この度、地域がん診療連携拠点病院(高度型)の指定を受けた次第です。

令和2年4月1日現在で、全国に、地域がん診療連携拠点病院(高度型)は47箇所あります。大阪府が最も多く、以下に示します8病院(うち4病院は大学病院)ですが、東京でも5病院に留まっています。大学病院に準ずる診療体制と認められたことを、今までの当院スタッフ全員の努力のたまものと喜ぶとともに、今後は、地域がん診療連携拠点病院(高度型)として、がんゲノム医療、緩和医療、がん相談支援など広い分野でのがん診療体制の充実に一層心がけてゆく所存であります。

大阪府の地域がん診療連携拠点病院(高度型)

二次医療圏 病院名

大阪市 大阪市立総合医療センター(都島区)

豊能 大阪大学医学部附属病院(吹田市)

三島 大阪医科大学附属病院(高槻市)

北河内 関西医科大学附属病院(枚方市)

中河内 八尾市立病院(八尾市)
南河内 近畿大学病院(大阪狭山市)
堺 独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災病院(北区)
泉州 市立岸和田市民病院(岸和田市)

・がんゲノム医療連携病院について

当院は泉州 2 次医療圏で唯一の「がんゲノム医療連携病院」に認定されました

厚生労働省は、標準治療が終了したがん患者さんや珍しい種類のがん患者さんなど、ゲノム医療を必要とするがん患者さんのために、全国のがん診療連携拠点病院の中から、「がんゲノム医療中核拠点病院」を 11 か所、「がんゲノム医療拠点病院」を 34 か所、「がんゲノム医療連携病院」を 161 か所、それぞれ指定・公表しています(令和 2 年 1 月 1 日現在)。

市立岸和田市民病院は、平成 14 年以来、厚生労働省より泉州 2 次医療圏で唯一のがん診療連携拠点病院に指定されておりますが、この度、1 月 1 日付で「がんゲノム医療連携病院」の指定を受けました。

がんゲノム医療は、がん患者さんの遺伝子情報を調べ、その結果に基づいて患者さん個人個人に最適の治療をめざす最新の医療です。しかし、一方で個人の遺伝子情報の取扱い・分析には慎重な対応が必要です。当院は、「がんゲノム医療拠点病院」である近畿大学病院と連携し、4 月 1 日に開設した「がんゲノム医療センター」を中心に、できるだけ速やかに、がんゲノム医療を開始できる体制を作っています。

・DPC 特定病院群について

当院は令和 2 年度 診療報酬改定においてDPC特定病院群(大学病院本院に準じた高密度な治療を提供できる施設)に指定されました。

DPC とは、大学附属病院と特定機能病院、その他多くの急性期病院が採用している、診断群によって疾病を分類する制度で、以下の三つのグループに分かれています。

大学病院本院群(旧 I 群) 大学附属病院の本院

DPC 特定病院群(旧 II 群) 大学附属病院以外の特定機能病院と高密度診療病院

DPC 標準病院群(旧 III 群) その他の急性期病院

DPC 特定病院群とは、大学病院本院に準じた高密度な治療を提供できる施設のことであり、以下の4つの評価基準から判断されます。

評価基準

1. 診療密度
2. 医師研修の実施
3. 高度な医療技術の実施
4. 重症患者に対する診療の実施

市立岸和田市民病院は、この度の診療報酬改定において厚生労働省より、「DPC 特定病院群」の指定を受けました。

今改定では 1,757 病院ある DPC 対象病院のうち、特定病院群には 156 施設、大阪府内では当院を含め 14 施設(泉州二次医療圏では、当院、岸和田徳洲会病院、りんくう総合医療センターの 3 施設)が指定されました。

今後も「DPC 特定病院群」としても高度な医療提供を継続し、地域の医療機関との連携をさらに強めてまいります。

・新型コロナウイルス感染症への対応について

当院では、今回の新型コロナウイルス感染症に対して、感染制御医師(ICD)、感染管理看護師(ICN)、感染管理チームを中心とした院長直属の新型コロナウイルス感染症対策本部を組織し、体制設備の面から以下のような適切な対策を講じています。

病(やまい)は時と場所を選びません。このような状況の中で、一般の患者さんが安心して受診していただける環境を整えておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

1. 来院時のお願い

- ・ 新型コロナウイルス感染を含む感染症対策の基本は、風邪や季節性インフルエンザと同様に「手洗い」と「マスクの着用を含む咳エチケット」です。ご自身の予防だけでなく、ほかの人につさないためにも、手指のアルコール消毒や咳エチケットにご協力をお願いします。
- ・ くしゃみや咳が出るときは、「マスクを着用する」、「マスクがない場合はティッシュやハンカチなどで鼻と口を覆う」、「とっさの時は袖や上着の内側で覆う」などの対応をお願いします。
- ・ 新型コロナウイルスの感染が疑われる場合、病院を受診される前に、各地の保健所に設置されました新型コロナ受診相談センター(帰国者・接触者相談センター)に必ずお問い合わせをお願いします。

2. 当院の対応

① 外来患者さん

- ・ 発熱のある患者さんは、発熱のない紹介患者さん、当院通院中の患者さんと、正面玄関で入り口を分け、いわゆる‘空間分離’を行っています。
- ・ 同様に、救急患者さんの場合でも、発熱で受診した患者さんはそうでない患者さんと診察待合場所を分け対応しています。

② 入院患者さん

- ・ 入院患者さんへの面会は原則禁止とさせていただきます。
- ・ 外来患者さんとは接しないよう、できるだけ検査やリハビリの時間帯をずらしています。

③ 職員

- ・ 標準予防策に加え、状況に応じて接触感染・飛沫感染予防対策をとっています。
- ・ 専門スタッフが指導を行い、職員自身における体調管理や除菌の徹底を行っています。

3. 当院の役割について

- ・ 大阪府には、感染症病床を持つ第二種感染症指定医療機関が 6 病院ありますが、増え続ける新型コロナウイルス感染症患者さんをその 6 病院だけで対応することは不可能となっています。
- ・ 当院は公立病院として地域医療に貢献することが使命です。今般の非常事態に際しましても、新型コロナウイルス感染の蔓延から地域の皆さんを守ることが病院に課せられた大きな使命と考えます。
- ・ 大阪府からの要請に応じまして、当院でも新型コロナウイルス感染症患者さんの入院受け入れを行っております。
- ・ 新型コロナウイルス感染症患者さんが入院される場合、一般の外来やロビーを経由することなく、所定の病棟に入院します。専門機関として万全の態勢で対応いたしますので、ご安心ください。

4. 当院の受入れ実績について(資料 3)

新型コロナウイルス感染症感染拡大の第 1 波と言われる令和 2 年 3 月から 5 月末までの当院における COVID-19 入院患者の推移は資料 3 の通りです。現在も引き続き新型コロナウイルス感染症患者さんの入院受け入れを行っております。泉州二次医療圏の医療体制が維持できるよう各関係機関と連携しながら、日々変化する状況に対応していく所存でございます。

審議事項

第2号議案:岸和田市民病院からのご案内について

承認 12、承認しない 0、無効 0

結果

すべての議案について、承認されました。

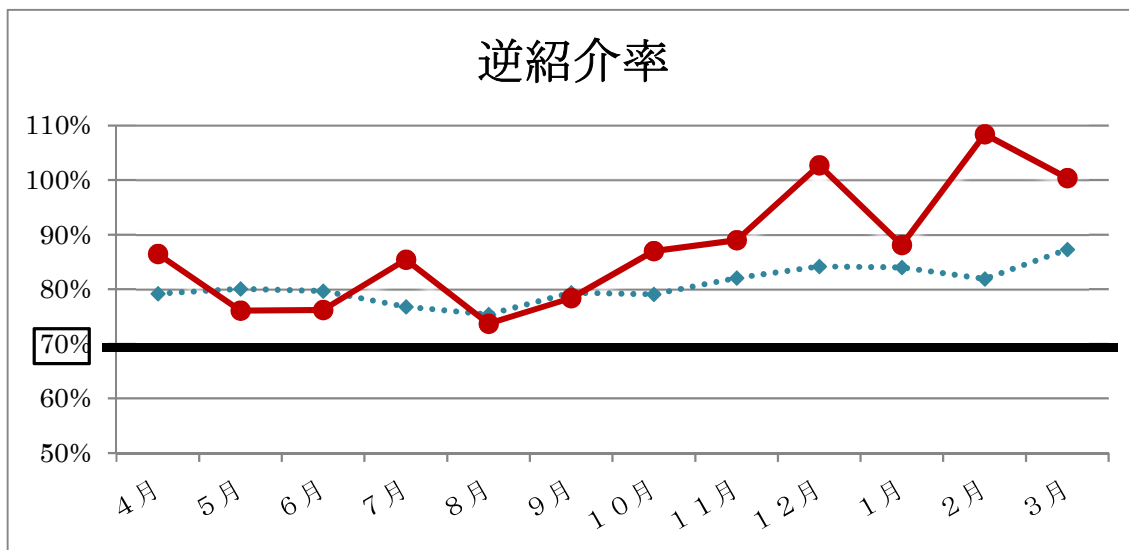
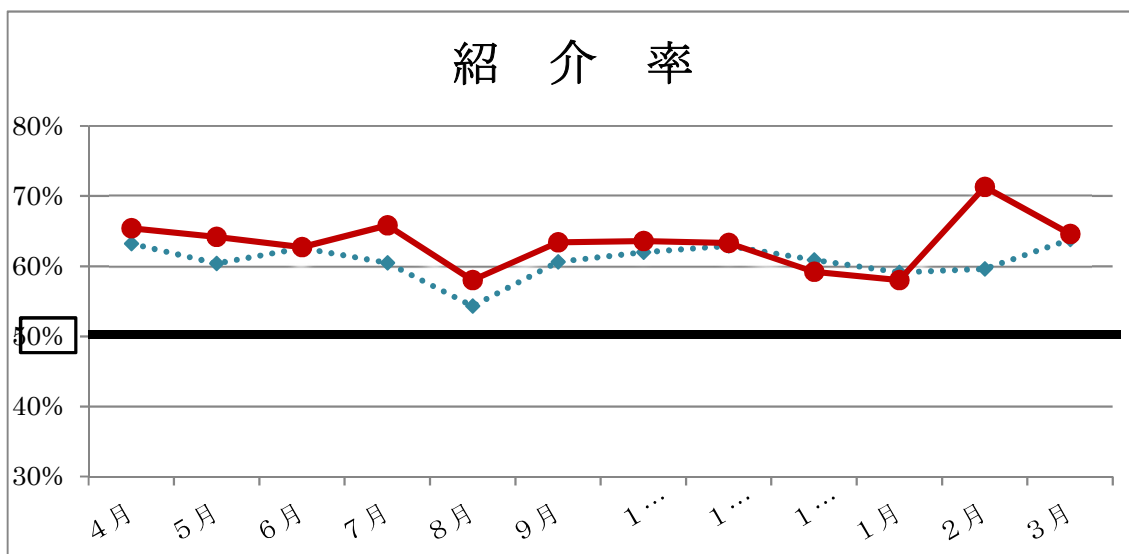
案件1 令和元年度 地域医療支援病院業務報告書

1. 紹介率・逆紹介率

年月	紹介率(%)	逆紹介率(%)
H31.4	65.4%	86.5%
R01.5	64.2%	76.1%
6	62.7%	76.2%
7	65.8%	85.4%
8	58.0%	73.7%
9	63.4%	78.4%
10	63.6%	87.0%
11	63.3%	89.0%
12	59.2%	102.7%
R02.1	58.0%	88.1%
2	71.3%	108.4%
3	64.6%	100.4%
平均	63.1%	86.4%

前年度実績

年月	紹介率(%)	逆紹介率(%)
H30.4	63.2%	79.2%
5	60.4%	80.1%
6	62.6%	79.7%
7	60.5%	76.8%
8	54.3%	75.4%
9	60.6%	79.4%
10	62.0%	79.1%
11	62.9%	82.1%
12	60.9%	84.2%
H31.1	59.1%	84.0%
2	59.6%	81.9%
3	63.8%	87.3%
平均	60.8%	80.6%



2. 共同利用の実績

(1) 病床

開放病床 5 床

年月	共同診療		
	延べ入床数	一日平均入床数	稼働率(%)
H31.4	35	1.17	23.3%
R01.5	27	0.87	17.4%
6	49	1.63	32.7%
7	35	1.13	22.6%
8	29	0.94	18.7%
9	10	0.33	6.7%
10	34	1.10	21.9%
11	37	1.23	24.7%
12	36	1.16	23.2%
R02.1	39	1.26	25.2%
2	20	0.69	13.8%
3	50	1.61	32.3%
平均	33.4	1.08	21.6%
前年度実績			
平均	44.8	1.50	29.4%

(2) 医療機器・図書館・講堂・研究室（外部利用）

年月	医療機器	図書館	講堂	研究室	研修室
H31.4	228	0	0	0	0
R01.5	225	0	0	0	0
6	269	0	1	0	0
7	265	1	0	0	0
8	202	0	1	0	0
9	209	0	0	0	0
10	258	0	1	0	0
11	236	0	0	0	0
12	213	1	0	0	0
R02.1	164	0	2	0	0
2	179	0	1	0	0
3	179	0	0	0	0
合計	2627	2	6	0	0
前年度実績					
合計	2,643	4	8	2	1

3. 救急医療の実績

年月	救急患者合計			
	救急搬送患者	(内岸和田救急)	救急搬送以外患者	
H31.4	1,152	327	241	825
R01.5	1,300	371	288	929
6	1,053	361	268	692
7	1,055	383	296	672
8	1,258	429	323	829
9	1,110	378	310	732
10	1,113	374	292	739
11	995	382	280	613
12	1,217	388	291	829
R02.1	1,602	429	305	1,173
2	939	289	210	650
3	826	264	193	562
合計	13,620	4,375	3,297	9,245
前年度実績				
合計	14,668	4,654	3,556	10,014

4. 研修等の実績

No.	開催日	区分	報告部署	テーマ	院内	院外	その他
1	H31.04.09	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	10	0
2	R01.05.14	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	7	0
3	R01.05.16	セミナー	緩和ケア	第14回岸和田緩和サポートセミナー	52	44	0
4	R01.06.08	研修会	看護局	甘くみてない？カテーテル管理<静脈留置カテーテル・尿道留置カテーテル>	10	6	0
5	R01.06.11	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	12	0
6	R01.06.22	研修会	看護局	認知症の理解とケア I	10	17	0
7	R01.06.22	研修会	看護局	バイタルサインが示す意味！	16	11	0
8	R01.07.07	講習会	安全管理委員会	二次救命処置コース(ICLS)	38	12	0
9	R01.07.09	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	8	0
10	R01.07.18	講演会	放射線治療科	放射線療法講演会	40	9	0
11	R01.07.27	研修会	看護局	看護師が行う摂食・嚥下ケアと考え方	9	8	0
12	R01.08.06	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	7	0
13	R01.08.10	研修会	看護局	早期離床	7	4	0
14	R01.08.10	研修会	看護局	糖尿病の基礎知識	8	8	0
15	R01.08.24	研修会	看護局	慢性疾患を持つ患者の理解	15	6	0
16	R01.09.10	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	8	0
17	R01.09.28	研修会	看護局	生活指導	10	2	0
18	R01.10.08	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	6	0
19	R01.10.10	セミナー	緩和ケア	第15回岸和田緩和サポートセミナー	92	6	0
20	R01.11.12	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	6	0
21	R01.11.14	講演会	腫瘍内科	2019年度薬物療法講演会	28	18	0
22	R01.11.16	研修会	看護局	疼痛管理	17	10	0
23	R01.11.21	研修会	クリニカルパス推進委員会	第29回パス大会	81	3	0
24	R01.11.30	研修会	看護局	体位管理	12	5	0
25	R01.12.10	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	6	0
26	R01.12.14	研修会	看護局	モニター心電図の管理	14	17	0
27	R01.12.19	研修会	薬剤部	院外処方箋における疑義解釈紹介事前合意プロトコルの運用について	4	36	0
28	R01.12.21	研修会	薬剤部	院外処方箋における疑義解釈紹介事前合意プロトコルの運用について	4	19	0
29	R02.01.11	研修会	看護局	身体障害(内部・外部障害)を持ちながら生活する人への支援	10	4	0
30	R02.01.11	研修会	看護局	せん妄患者の看護	14	8	0
31	R02.01.14	症例検討会	放射線科	腎細胞癌・肺小細胞癌・小児クローン病	1	7	0
32	R02.01.19	講習会	安全管理委員会	二次救命処置コース(ICLS)	15	3	0
33	R02.02.04	症例検討会	放射線科	肺大細胞性神経内分泌癌、胃神経内分泌癌、膵神経内分泌癌、膵内副脾	1	5	0
					517	338	0

5. 諸記録閲覧の実績

年月	諸記録閲覧
H31.4	19
R01.5	14
6	21
7	17
8	15
9	5
10	17
11	16
12	17
R02.1	13
2	10
3	22
合計	186
前年度実績	
合計	237

6. 患者相談（地域医療連携室）の実績

年月	患者相談
H31.4	1,113
R01.5	1,184
6	1,115
7	1,299
8	1,093
9	935
10	977
11	1,028
12	1,079
R02.1	1,196
2	1,031
3	1,232
合計	13,282
前年度実績	
合計	14,416

7. 地域医療支援委員会開催の実績

回	開催日
第1回	令和元年5月9日(木)
第2回	令和元年8月8日(木)
第3回	令和元年11月14日(木)
第4回	令和2年2月13日(木)

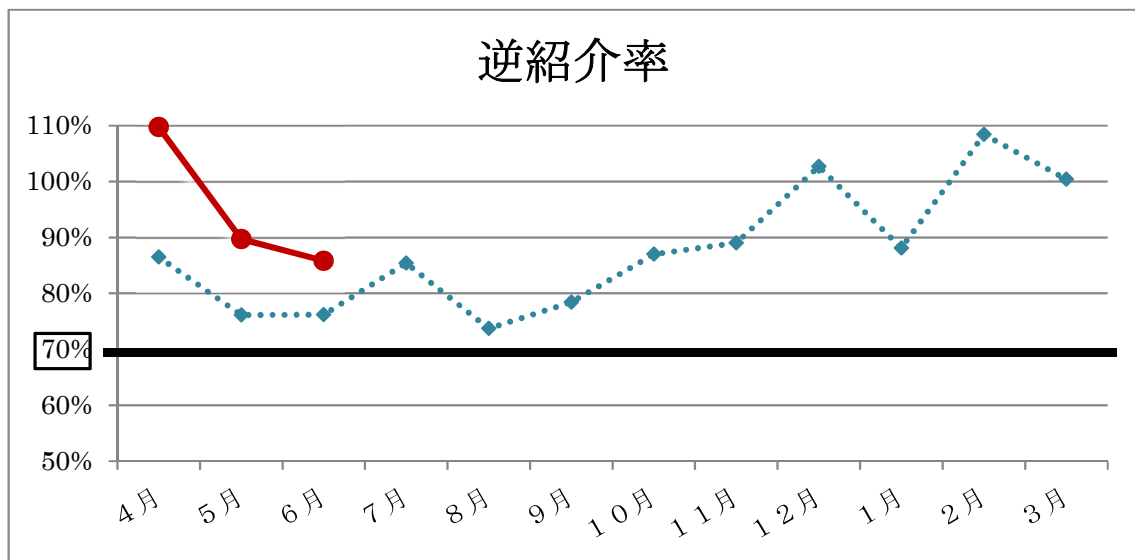
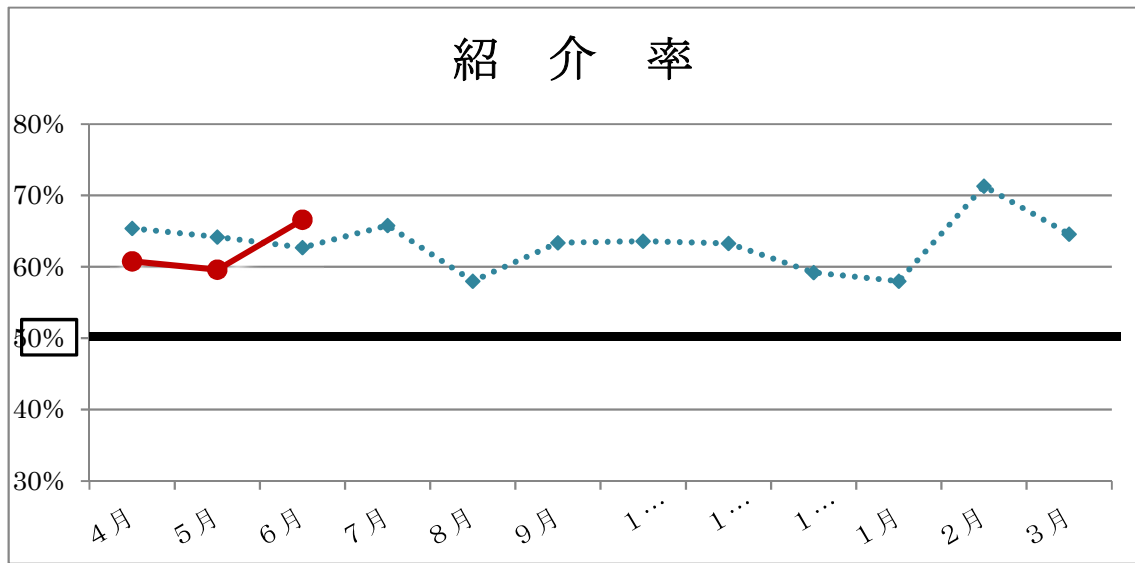
案件1 令和2年度 地域医療支援病院業務報告書

1. 紹介率・逆紹介率

年月	紹介率(%)	逆紹介率(%)
R02.4	60.8%	109.7%
5	59.6%	89.7%
6	66.6%	85.8%
7		
8		
9		
10		
11		
12		
R03.1		
2		
3		
平均	62.9%	86.4%

前年度実績

年月	紹介率(%)	逆紹介率(%)
H31.4	65.4%	86.5%
R01.5	64.2%	76.1%
6	62.7%	76.2%
7	65.8%	85.4%
8	58.0%	73.7%
9	63.4%	78.4%
10	63.6%	87.0%
11	63.3%	89.0%
12	59.2%	102.7%
R02.1	58.0%	88.1%
2	71.3%	108.4%
3	64.6%	100.4%
平均	63.1%	86.4%



2. 共同利用の実績

(1) 病床

開放病床 5 床

年月	共同診療		
	延べ入床数	一日平均入床数	稼働率(%)
R02.7	39	1.30	26.0%
5	45	1.45	29.0%
6	40	1.33	26.7%
7			
8			
9			
10			
11			
12			
R03.1			
2			
3			
平均	10.3	0.33	6.7%
前年度実績			
平均	33.4	1.08	21.6%

(2) 医療機器・図書館・講堂・研究室（外部利用）

年月	医療機器	図書館	講堂	研究室	研修室
R02.4	136	0	0	0	0
5	96	0	0	0	0
6	184	0	0	0	0
7					
8					
9					
10					
11					
12					
R03.1					
2					
3					
合計	416	0	0	0	0
前年度実績					
合計	2,627	2	6	0	0

3. 救急医療の実績

年月	救急患者合計			
	救急搬送患者	(内岸和田救急)	救急搬送以外患者	
R02.4	775	272	220	503
5	899	303	230	596
6	753	272	227	481
7				
8				
9				
10				
11				
12				
R03.1				
2				
3				
合計	2,427	847	677	1,580
前年度実績				
合計	13,620	4,375	3,297	9,245

4. 研修等の実績

No.	開催日	区分	報告部署	テーマ	院内	院外	その他
					0	0	0

5. 諸記録閲覧の実績

年月	諸記録閲覧
R02.4	19
5	20
6	20
7	
8	
9	
10	
11	
12	
R03.1	
2	
3	
合計	59
前年度実績	
合計	186

6. 患者相談（患者支援センター）の実績

年月	患者相談
R02.4	1,069
5	1,164
6	1,344
7	
8	
9	
10	
11	
12	
R03.1	
2	
3	
合計	3,577
前年度実績	
合計	13,282

7. 地域医療支援委員会開催の実績

回	開催日
第1回	令和2年8月(紙面開催)

令和2年度第2回市立岸和田市民病院地域医療支援委員会 概要書

1 名称	市立岸和田市民病院地域医療支援委員会
2 開催日時	令和2年11月
3 開催場所	書面開催
4 出席者	中山委員長、久禮副委員長、木下委員、濱上委員、真委員、木村委員、山本委員、市川委員、吉野委員、熊取委員、小切委員、尾上委員
6 欠席者	なし
7 案件	<p>第1号議案 地域医療支援病院業務報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度7月から9月の実績報告 <p>第2号議案 市立岸和田市民病院からのご案内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症への対応について ・広報誌「うらら」について ・がん患者サロン(Luana ルアナ)通信について
<p>意見書返送数</p> <p>期日内に全委員12名中12名からの返信があったため、会議が開催されたものとし、委員全員が会議に出席したものとする。</p> <p>第1号案件</p> <p>地域医療支援病院業務報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度7-9月実績報告 <p>令和2年度の今期においても引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けている実績となっております。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 紹介率・逆紹介率 <p>紹介率 63.2%、逆紹介率は 86.5%でした。地域医療支援病院の要件のひとつである「紹介率50%以上、逆紹介率70%以上」を満たしております。7月の紹介件数は前年の8割程度、8月の紹介件数は9割程度と減少いたしました。9月の紹介件数は昨年と同程度に回復いたしました。</p> 2. 共同利用の実績 <p>開放病床の入床数は月平均 35.8 床、稼働率は 23.1%でした。前年度と同程度のご利用をいただいております。</p> <p>医療機器の外部利用は3か月間延べ605件、累計延べ1021件でした。7月は前年の7割程度、8月は9割程度と減少いたしました。9月は昨年度と同程度に回復いたしました。その他施設の外部利用の実績は、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、外部医療機関等からのご来院をお断りしておりますことから、図書館、講堂、研究室、研修室については、それぞれ0件でした。</p> 3. 救急医療の実績 <p>救急医療の受け入れ件数は3か月間延べ3210件、累計延べ5637件でした。3か月間の内訳については、救急搬送件数は1004件(岸和田救急からの受け入れは793件)、自己来院等の救急搬送以外の件数は2206件となっております。3か月間の救急搬送件数は9割程度、受け入れ全体の件数は昨年度と同程度の実績となっております。</p> 4. 研修等の実績 <p>新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、令和2年2月中旬以降、外部医療機関等からの研修等の参加受け入れを中止しておりますことから、9月末時点での研修開催実績はありません。</p> 5. 諸記録閲覧の実績 <p>諸記録閲覧の実績は3か月間延べ42件、累計101件でした。前年度と同程度のご利用を頂いております。</p> 	

6. 患者相談の実績

患者相談の実績は3か月間延べ 3030 件、累計延べ 6647 件でした。3か月間に相談員の入れ替わりがありました。7月中旬に相談員1名退職、8月には産休代替相談員が研修の為1か月間休職、8月下旬に産休をいただいていた相談員が復職し、9月末に代替相談員が退職となっております。7月は1名欠員、8月は2名欠員状態となりましたが、昨年度と同程度の相談を承ることができました。現在1名欠員状態ではありますが、今後も引き続き患者さんご家族さん等に対し、心の通った相談体制を構築して参ります。

7. 地域医療支援委員会開催の実績

新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、今年度は今回が第2回目となります。地域医療支援病院の要件のひとつである「病院運営等に関する審議を年4回以上開催すること」という基準については、大阪府健康医療部担当者とは相談させて頂きましたところ、新型コロナウイルス感染症の拡大及び収束の目途が不明であるという状況下において、年4回以上の開催が成立しないことはやむを得ないと回答を得ております。また厚生労働省医療局より令和2年5月12日付事務連絡により、医療法で規定された委員会及び研修会について、現下の状況においては、感染予防の観点等から柔軟に対応することと通知がありました。本委員会は、医療法で規定された委員会に該当することから、第1回に引き続き第2回委員会も紙面開催とさせて頂きました。第3回目以降の委員会開催については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しつつ、ご案内させていただきたいと考えております。委員の皆様におかれましては、ご多忙のところ大変ご迷惑をお掛けいたしますが、当委員会へのご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

審議事項

第1号議案:地域医療支援病院業務報告書について

承認 12、承認しない 0、無効 0

第2号案件

・新型コロナウイルス感染症への対応について(2020.10月末現在)

9月3日、7日、11日と計3名の救急センター看護師の新型コロナウイルス感染が明らかになりました。感染経路は不明でございます。幸い3名とも軽症にとどまり、9月21日に最後の看護師が職場復帰しており、その後の当院職員の新型コロナウイルス感染症の発生はございません(2020.10月末現在)。また、入院患者さんからの新型コロナウイルス感染症の発生もなく、クラスター形成には至りませんでした。罹患した看護師をはじめ、救急センターのすべてのスタッフが、標準予防策(サージカルマスクの着用、手洗い)を励行し、異常を早期に申告することにより、一つ間違えばクラスターの発生に至るところを未然に防いだのだと考えております。

新型コロナウイルス感染症感染拡大の第2波と言われる令和2年7月15日から10月15日までの当院におけるCOVID-19入院患者の推移は資料1の通りです。現在も引き続き新型コロナウイルス感染症患者さんの入院受け入れを行っております。泉州二次医療圏の医療体制が維持できるよう各関係機関と連携しながら、日々変化する状況に対応していく所存でございます。

・広報誌「うらら」について

当院では地域の皆さんに広く病院の情報をお届けするため、広報誌「うらら」を発行しています。10月に「新型コロナウイルス対策」をテーマとした第13号が出来上がり発行いたしました。市民の方が新型コロナウイルス感染症に関して正しく理解していただくための一助となれば幸甚に存じます。尚「うらら」は院内、庁内関係施設に配架、岸和田市内町内回覧、及び当院ホームページからご覧いただけます。

・がん患者サロン「Luana(ルアナ)通信」について

当院では 2018 年 3 月よりがん患者サロン「Luana(ルアナ)」を開設しています。Luana(ルアナ)はハワイ語で「皆で楽しむ、くつろぎの時間、ゆったりとした」などの意味があります。がん患者さんはもちろんですが、ご家族も診断時から様々な不安や辛さが生じると思います。そんな悩みや経験を語り合い、ほっと一息つける場所を提供したいとの思いで開設しました。毎回、様々なテーマで各職種からのミニレクチャーを行い、申し込み不要、時間内の途中参加・途中退出は自由にして、がん患者さん・ご家族どなたでも立ち寄ることができ、お茶を飲みながらくつろいでいただくサロンを開催しておりました。

この度、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況下において、サロンの開催について検討いたしましたが、がん患者さんは免疫力が低下している方が多く、外来患者さんとの交流やくつろいだ環境を提供するためのお茶の提供で複数人で飲食することは、感染の高リスクとなること等を考慮し、サロンの開催は当面の間、休止することとなりました。しかしながらサロンを開催出来なくても、がん患者さんをサポートできることはないかを検討し、「Luana(ルアナ)通信」を発行することといたしました。

なお、サロンの再開については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等を鑑みつつ検討して参ります。

審議事項

第2号議案:岸和田市民病院からのご案内について

承認 12、承認しない 0、無効 0

結果

すべての議案について、承認されました。

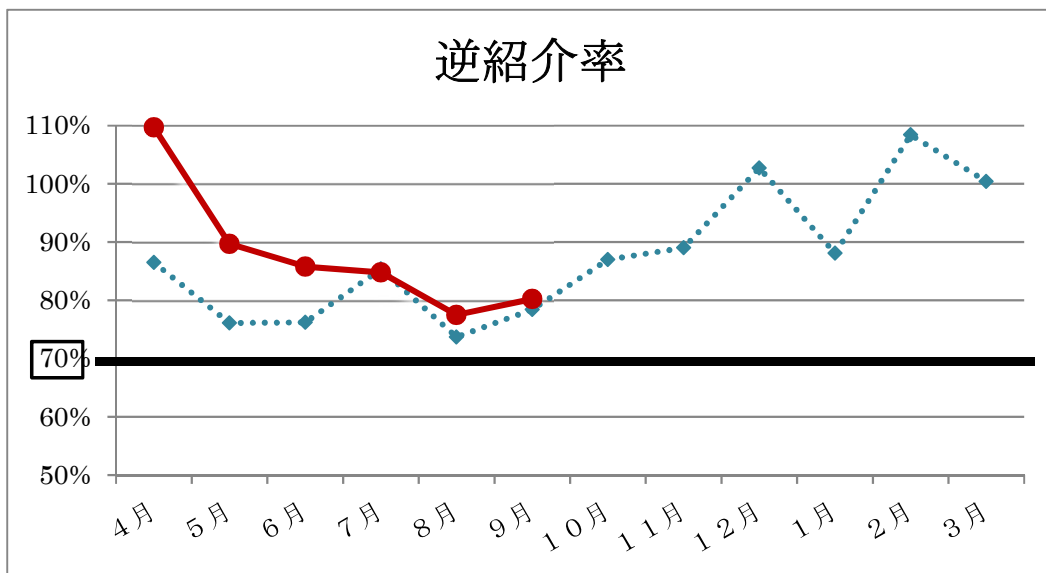
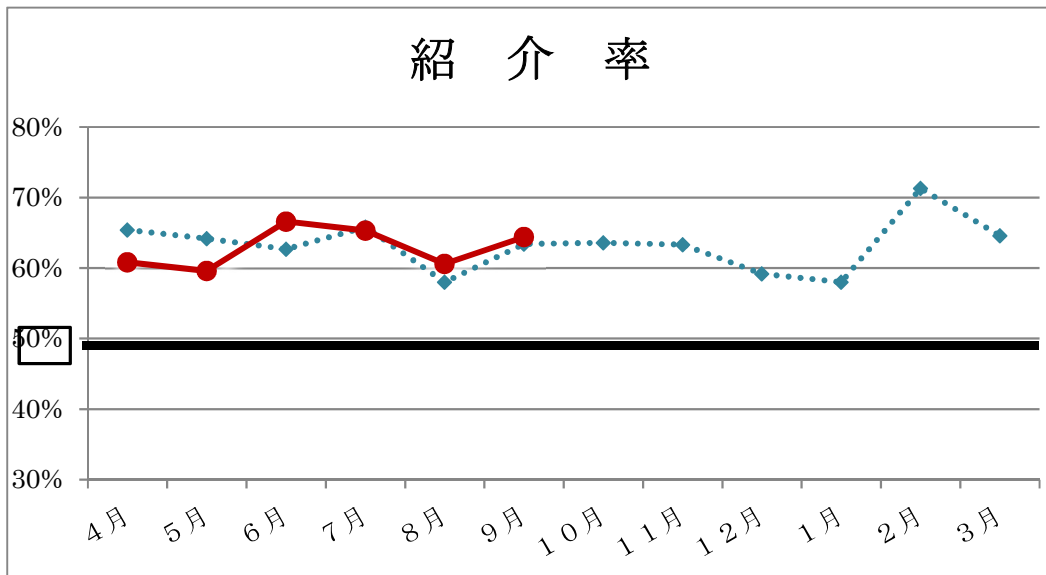
案件1 令和2年度 地域医療支援病院業務報告書

1. 紹介率・逆紹介率

年月	紹介率(%)	逆紹介率(%)
R02.4	60.8%	109.7%
5	59.6%	89.7%
6	66.6%	85.8%
7	65.3%	84.8%
8	60.6%	77.5%
9	64.4%	80.2%
10		
11		
12		
R03.1		
2		
3		
平均	63.2%	86.5%

前年度実績

年月	紹介率(%)	逆紹介率(%)
H31.4	65.4%	86.5%
R01.5	64.2%	76.1%
6	62.7%	76.2%
7	65.8%	85.4%
8	58.0%	73.7%
9	63.4%	78.4%
10	63.6%	87.0%
11	63.3%	89.0%
12	59.2%	102.7%
R02.1	58.0%	88.1%
2	71.3%	108.4%
3	64.6%	100.4%
平均	63.1%	86.4%



2. 共同利用の実績

(1) 病床

開放病床 5 床

年月	共同診療		
	延べ入床数	一日平均入床数	稼働率(%)
R02.1	39	1.30	26.0%
5	45	1.45	29.0%
6	40	1.33	26.7%
7	26	0.84	16.8%
8	35	1.13	22.6%
9	30	1.00	20.0%
10			
11			
12			
R03.1			
2			
3			
平均	35.8	1.16	23.1%
前年度実績			
平均	33.4	1.08	21.6%

(2) 医療機器・図書館・講堂・研究室（外部利用）

年月	医療機器	図書館	講堂	研究室	研修室
R02.4	136	0	0	0	0
5	96	0	0	0	0
6	184	0	0	0	0
7	195	0	0	0	0
8	191	0	0	0	0
9	219	0	0	0	0
10					
11					
12					
R03.1					
2					
3					
合計	1021	0	0	0	0
前年度実績					
合計	2,627	2	6	0	0

3. 救急医療の実績

年月	救急患者合計			
	救急搬送患者	(内岸和田救急)		救急搬送以外患者
R02.4	775	272	220	503
5	899	303	230	596
6	753	272	227	481
7	1,002	302	241	700
8	1,190	372	294	818
9	1,018	330	258	688
10				
11				
12				
R03.1				
2				
3				
合計	5,637	1,851	1,470	3,786
前年度実績				
合計	13,620	4,375	3,297	9,245

4. 研修等の実績

No.	開催日	区分	報告部署	テーマ	院内	院外	その他
					0	0	0

5. 諸記録閲覧の実績

年月	諸記録閲覧
R02.4	19
5	20
6	20
7	12
8	15
9	15
10	
11	
12	
R03.1	
2	
3	
合計	101
前年度実績	
合計	186

6. 患者相談（患者支援センター）の実績

年月	患者相談
R02.4	1,069
5	1,164
6	1,344
7	1,116
8	1,027
9	927
10	
11	
12	
R03.1	
2	
3	
合計	6,647
前年度実績	
合計	13,282

7. 地域医療支援委員会開催の実績

回	開催日
第1回	令和2年8月(紙面開催)
第2回	令和2年11月(紙面開催)

令和2年度第3回市立岸和田市民病院地域医療支援委員会 概要書

1 名称	市立岸和田市民病院地域医療支援委員会
2 開催日時	令和3年2月
3 開催場所	書面開催
4 出席者	中山委員長、久禮副委員長、木下委員、濱上委員、真委員、木村委員、山本委員、市川委員、吉野委員、熊取委員、小切委員、尾上委員
6 欠席者	なし
7 案件	<p>第1号議案 地域医療支援病院業務報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度10月から12月の実績報告 <p>第2号議案 市立岸和田市民病院からのご案内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症への対応について ・人事異動について ・「診察及び検査予約依頼書」の変更について ・下部消化管内視鏡検査予約時における簡素化について ・CT装置の更新について ・がん患者サロン(Luana ルアナ)通信について
<p>意見書返送数</p> <p>期日内に全委員12名中12名からの返信があったため、会議が開催されたものとし、委員全員が会議に出席したものとする。</p> <p>第1号案件</p> <p>地域医療支援病院業務報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度10-12月実績報告 <p>令和2年度の今期においても引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けている実績となっております。</p> <p>8. 紹介率・逆紹介率</p> <p>紹介率 60.4%、逆紹介率は 82.9%でした。11月の逆紹介率は 65.8%となりました。これは新型コロナウイルス感染の検査受入れ件数増加の影響と考えられます。「紹介率 50%以上、逆紹介率 70%以上」は地域医療支援病院の要件のひとつであり、その数値は年度単位の集計値において検討されます。11月の逆紹介率は要件を下回りましたが、令和2年度の逆紹介実績はこのまま推移したとしても基準を満たしております。また、新型コロナウイルス感染の受入れに係る件数は、地域医療支援病院業務報告においては除外しても問題ないことを大阪府健康医療部担当者に確認しており、大阪府への実績報告を行う際には、関連した件数を除外した統計も併せて報告する様、依頼を受けております。</p> <p>9. 共同利用の実績</p> <p>開放病床の入床数は月平均 37.9 床、稼働率は 24.4%でした。前年度と同程度のご利用をいただいております。</p> <p>医療機器の外部利用は3か月間延べ 571 件、累計延べ 1592 件でした。10月は前年の7割程度、11月は9割程度、12月は6割程度と減少いたしました。その他施設の外部利用の実績は、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、外部医療機関等からのご来院をお断りしておりますことから、図書館、講堂、研究室、研修室については、それぞれ0件でした。</p> <p>10. 救急医療の実績</p> <p>救急医療の受け入れ件数は3か月間延べ 3442 件、延べ 9079 件でした。3か月間の内訳については、救急搬送件数は 993 件(岸和田救急からの受け入れは 769 件)、自己来院等の救急搬送以外の件数は 2449 件となっております。昨年度同期3か月間の救急搬送件数は8割程度、受入れ全体の件数は</p>	

9割程度の実績となっております。

11. 研修等の実績

新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、令和2年2月中旬以降、外部医療機関等からの研修等の参加受入れを中止しておりますことから、12月末時点での研修開催実績はありません。

12. 諸記録閲覧の実績

諸記録閲覧の実績は3か月間延べ58件、累計159件でした。前年度と同程度のご利用を頂いております。

13. 患者相談の実績

患者相談の実績は3か月間延べ2972件、累計延べ9619件でした。現在1名欠員状態ではありますが、昨年度と同程度の相談を承ることができました。今後も引き続き患者さんご家族さん等に対し、心の通った相談体制を構築して参ります。

14. 地域医療支援委員会開催の実績

新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、今年度は今回が第3回目となります。地域医療支援病院の要件のひとつである「病院運営等に関する審議を年4回以上開催すること」という基準については、大阪府健康医療部担当者と相談させて頂きましたところ、新型コロナウイルス感染症の拡大及び収束の目途が不明であるという状況下において、年4回以上の開催が成立しないことはやむを得ないと回答を得ております。また厚生労働省医療局より令和2年5月12日付事務連絡により、医療法で規定された委員会及び研修会について、現下の状況においては、感染予防の観点等から柔軟に対応することと通知がありました。本委員会は、医療法で規定された委員会に該当することから、第1回、第2回に引き続き第3回委員会も紙面開催とさせて頂きました。今年度は本委員会を持ちまして終了となり、委員の皆様につきましては本年度末を持ちまして任期満了となります。ご多忙のところ本委員会へのご協力有難うございました。次年度以降の委員会開催についても、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しつつ、対応させていただきたいと考えております。今後共、当委員会へのご理解とご協力の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

審議事項

第1号議案:地域医療支援病院業務報告書について

承認 12、承認しない 0、無効 0

第2号案件 市立岸和田市民病院からのご案内

・新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応について(2020.12月末現在)【資料1】

当院では大阪府からのCOVID-19患者用病床確保要請に当初より積極的に協力しており、昨年4月から中等症・軽症のCOVID-19患者用に47床の病床を整備して診療にあたっております。救急病棟と6階西病棟の2病棟をCOVID-19病棟として運用しておりましたが、入院患者の増加に対応し、昨年12月からは一般病棟1病棟(5階東病棟)を閉鎖して配置転換を行いCOVID-19病棟の看護師スタッフを確保いたしました。

さらに、今年2月からは新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく大阪府知事からの要請に応じ、COVID-19患者用病床を47床から60床に増床して、当院の11病棟(ICUを含む)のうち3つの病棟(救急病棟、5階東病棟、5階西病棟)をCOVID-19病棟に充てる予定としております。

院内発生に関しましては、11月に一つの病棟(一般病棟)で看護師6名、12月にCOVID-19患者病棟で看護師7名の集団発生があり、11月から12月末までに合計23名の職員の感染が確認されました。尚、その間の入院患者の感染確認は4名でした。随時感染防止対策を強化してゆき、12月21日に感染が最終確認されてから1か月間は新たな感染確認はありません。感染した職員は全員無事回復し勤務に復帰しています。

また令和2年12月15日からオープンした大阪コロナ重症センターへ、当院救急センターから看護師3名

を派遣しております。ご承知のように、大阪コロナ重症センターは看護師が不足し、他府県や自衛隊からも看護師派遣の協力を要請しています。本院が決して看護師に余裕があるわけではありませんが、公立病院としての役割を果たすため、そして、本院の入院患者さんが重症化した時に重症患者の受け入れ先がないと結局本院の診療体制に負担がかかってしまう状況を鑑み、派遣を決定した次第です。

新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う令和2年12月末までの本院におけるCOVID-19入院患者の推移は資料1の通りです。泉州二次医療圏の医療体制が維持出来るよう各関係医療機関と連携しながら、高度・専門医療を提供していく所存でございます。

・人事異動について

令和3年3月末をもって副院長兼放射線科部長、副院長兼循環器内科部長、歯科口腔外科部長が定年退職となります。また外科部長、脳神経外科部長、心臓血管外科部長が他施設へ異動となります。

・「診察及び検査予約依頼書」の変更について

医療機関より地域医療連携室を通じてご紹介患者さんの予約依頼時に使用していただいております「診察及び検査予約依頼書」を一部改訂しました。従来は全ての予約患者さんに来院方法をお伺いしておりましたが、自己来院される場合は不要といたしました。予約当日にご紹介患者さんがスムーズに受診していただけるようご準備させて頂くため、車いすやストレッチャー移動の場合のみ、事前にご連絡頂きたく存じます。この依頼書は岸和田徳洲会病院と共通のもので、改訂については令和2年12月の岸和田市医師会の理事会での承認を受けております。今後も改善を重ね、簡素に本院へのご紹介をして頂けるよう利便性を高めて参る所存でございます。

・下部消化管内視鏡検査予約時における簡素化について

医療機関より地域医療連携室を通じて直接ご予約いただける下部消化管内視鏡検査(大腸カメラ)において、下剤の処方が必要になる等、先生方や患者さんの利便性を高めた方法に簡素化いたしました。ぜひご活用いただき、本院へのご紹介を賜りますようお願い申し上げます。(詳細は別紙をご参照ください。)

・CT装置の更新について

いまや診断・治療になくてはならない画像診断システムの一翼を担っているCT装置を最新のCANON社製 Aquilion Prime SP i Editionへ更新いたします。

この装置の特徴としては、今話題の革新的なAI(人工知能)技術であるDeep Learningを駆使することで、さらなる低被ばく撮影が可能となったことです(例:胸部CT検診などで超低線量撮影が可能です)。

0.35秒/回転および0.5mm×80列のVolume Helical Scanを用いることで、従来以上の高速撮影が可能です。例えば、胸部撮影では30cmの範囲を最速2秒で撮影できます。高齢の方でも以前より楽に受けていただけます。

また、従来装置では、最低天板高さが、56cmでしたが、43cmと13cm低くなり、移動が容易です。高齢者や車椅子の方々に優しい装置です。

このCT装置の稼働が始まるのは、2021年3月を予定しております。本装置の導入で、市立岸和田市民病院の医療のクオリティは、さらに向上します。それは、地域の皆様への貢献につながるかと考えておりますので、我々スタッフ一同、稼働開始を心待ちにしています。

なお、今回は検査室の改築が必要で、2月5日(金)～3月19日(金)の間、CT装置は1台体制となります。ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

・がん患者サロン「Luana(ルアナ)通信 第3号」について

本院では2018年3月よりがん患者サロン「Luana(ルアナ)」を開設しています。がん患者さんはもちろんですが、ご家族も診断時から様々な不安や辛さが生じると思います。そんな悩みや経験を語り合い、ほっと一息つける場所を提供したいとの思いで、がん患者さん・ご家族どなたでも立ち寄ることができ、お茶を飲みな

がらくつろいでいただくサロンを開催しておりました。

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況下において、サロンの開催は当面の間、休止することとなりましたが、がん患者さんをサポートできることはないかを検討し、「Luana(ルアナ)通信」を発行しており、この度第3号を発行いたしました。「Luana(ルアナ)通信」は院内に配架、及び当院ホームページからもご覧いただけます。

なお、サロンの再開については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等を鑑みつつ検討して参ります。

審議事項

第2号議案:岸和田市民病院からのご案内について

承認 12、承認しない 0、無効 0

結果

すべての議案について、承認されました。

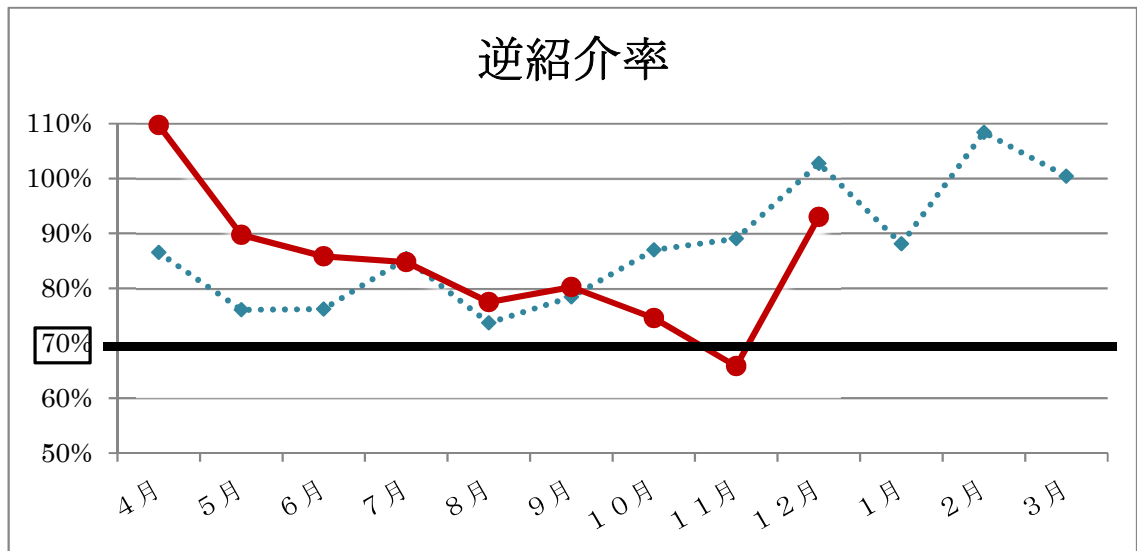
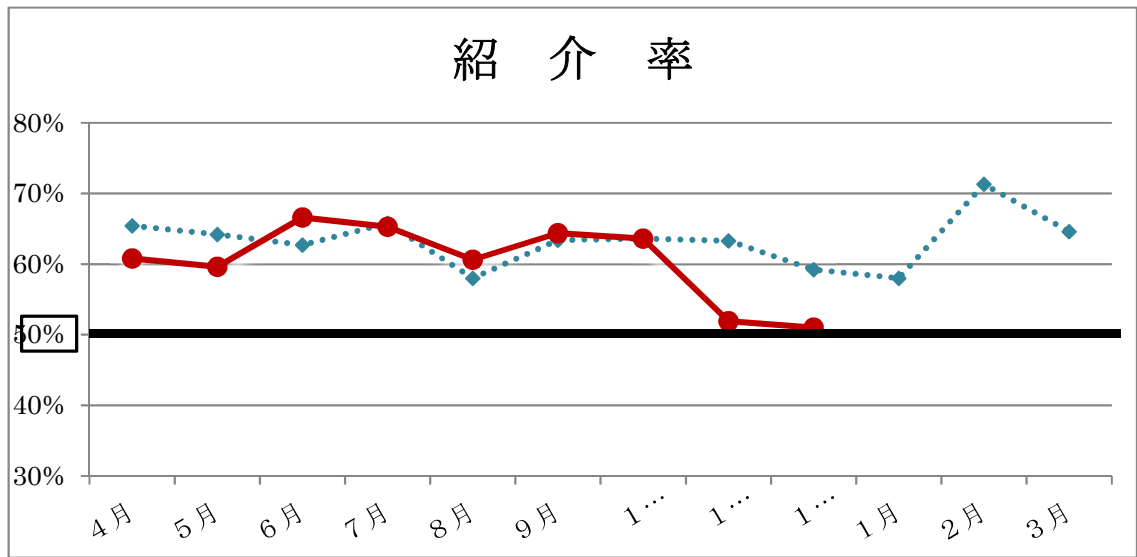
案件1 令和2年度 地域医療支援病院業務報告書

1. 紹介率・逆紹介率

年月	紹介率(%)	逆紹介率(%)
R02.4	60.8%	109.7%
5	59.6%	89.7%
6	66.6%	85.8%
7	65.3%	84.8%
8	60.6%	77.5%
9	64.4%	80.2%
10	63.6%	74.6%
11	51.9%	65.8%
12	51.0%	93.0%
R03.1		
2		
3		
平均	60.4%	82.9%

前年度実績

年月	紹介率(%)	逆紹介率(%)
H31.4	65.4%	86.5%
R01.5	64.2%	76.1%
6	62.7%	76.2%
7	65.8%	85.4%
8	58.0%	73.7%
9	63.4%	78.4%
10	63.6%	87.0%
11	63.3%	89.0%
12	59.2%	102.7%
R02.1	58.0%	88.1%
2	71.3%	108.4%
3	64.6%	100.4%
平均	63.1%	86.4%



2. 共同利用の実績

(1) 病床

開放病床 5 床

年月	共同診療		
	延べ入床数	一日平均入床数	稼働率(%)
R02.1	39	1.30	26.0%
5	45	1.45	29.0%
6	40	1.33	26.7%
7	26	0.84	16.8%
8	35	1.13	22.6%
9	30	1.00	20.0%
10	51	1.65	32.9%
11	37	1.23	24.7%
12	38	1.23	24.5%
R03.1			
2			
3			
平均	37.9	1.22	24.4%
前年度実績			
平均	33.4	1.08	21.6%

(2) 医療機器・図書館・講堂・研究室（外部利用）

年月	医療機器	図書館	講堂	研究室	研修室
R02.4	136	0	0	0	0
5	96	0	0	0	0
6	184	0	0	0	0
7	195	0	0	0	0
8	191	0	0	0	0
9	219	0	0	0	0
10	201	0	0	0	0
11	224	0	0	0	0
12	146	0	0	0	0
R03.1					
2					
3					
合計	1592	0	0	0	0
前年度実績					
合計	2,627	2	6	0	0

3. 救急医療の実績

年月	救急患者合計	救急搬送患者		
		救急搬送患者	(内岸和田救急)	救急搬送以外患者
R02.4	775	272	220	503
5	899	303	230	596
6	753	272	227	481
7	1,002	302	241	700
8	1,190	372	294	818
9	1,018	330	258	688
10	881	310	248	571
11	1,304	344	261	960
12	1,257	339	260	918
R03.1				
2				
3				
合計	9,079	2,844	2,239	6,235
前年度実績				
合計	13,620	4,375	3,297	9,245

4. 研修等の実績

No.	開催日	区分	報告部署	テーマ	院内	院外	その他
					0	0	0

5. 諸記録閲覧の実績

年月	諸記録閲覧
R02.4	19
5	20
6	20
7	12
8	15
9	15
10	20
11	18
12	20
R03.1	
2	
3	
合計	159
前年度実績	
合計	186

6. 患者相談（患者支援センター）の実績

年月	患者相談
R02.4	1,069
5	1,164
6	1,344
7	1,116
8	1,027
9	927
10	1,028
11	985
12	959
R03.1	
2	
3	
合計	9,619
前年度実績	
合計	13,282

7. 地域医療支援委員会開催の実績

回	開催日
第1回	令和2年8月(紙面開催)
第2回	令和2年11月(紙面開催)
第3回	令和2年2月(紙面開催)